

# 滑川民報

第157号  
2023年5月発行

連絡先 ☎475-3767  
日本共産党滑川市委員会  
日本共産党議員団



政治家名の記載

滑川市議会議員  
古沢 利之

古沢 利之



古沢 1月28日、計画断水  
が実施された。住民にきちんと周知されたか。

石坂上下水道課長 午後に

実施を決定後、ホームページ  
ジ、防災行政無線、SNS、  
自治会を通じての周知を  
図つたが、充分な周知に至  
らなかつた。  
古沢 全局的な対応が必要  
であつたと考へる。

滑川市議会3月定例会は3月2日から3月22日まで開催され、令和4年度一般会計補正予算(第7号)、令和5年度一般会計予算、令和5年度国民健康保険事業特別会計予算などが議題とされ、審査の結果提出された議案はいずれも原案どおり可決されました。また、富山県労働組合総連合(県労連)から提出されていた「最低賃金の引き上げ及び中小企業への支援拡充を求める意見書」は、一部の文言を修正して議員提案され、賛成多数で採択されました。

古沢議員の一般質問と、答弁の概要は次のとおりです。

滑川市議会3月定例会は3月2日から3月22日まで開催され、令和4年度一般会計補正予算(第7号)、令和5年度一般会計予算、令和5年度国民健康保険事業特別会計予算などが議題とされ、審査の結果提出された議案はいずれも原案どおり可決されました。また、富山県労働組合総連合(県労連)から提出された「最低賃金の引き上げ及び中小企業への支援拡充を求める意見書」は、一部の文言を修正して議員提案され、賛成多数で採択されました。

**石坂課長** 上下水道課が中  
心になつたが、各種案内は全  
序的な体制で実施した。

**古沢** 今回の事態を災害の  
延長ととらえるべきだ。

**古沢** 今回の断水から今後  
の災害対策への教訓をくみ  
取るべきだ。地震、津波は短  
時間で、今回とは比較になら  
ない。

**石坂課長** 主に健常者への  
広報で、視覚、聴覚障がい者  
への広報ではなかつた。

**古沢** 今回の断水から今後  
の災害対策への教訓をくみ  
取るべきだ。地震、津波は短  
時間で、今回とは比較になら  
ない。

**椎名学務課長** 年度当初  
に、小中学校の全児童・生  
徒の保護者に案内書、申請  
書を配布している。現在  
ホームページに掲載してい  
るのは、令和4年4月のも  
のである。

**古沢** 昨年、令和4年の春  
時点のものということだ。  
富山市などでは、昨年の12  
月ぐらいからこの4月の入  
学学生向けにアップされてい  
いかと反省している。今後の  
教訓としている。



(1面の続き)

**椎名課長** 新入学学用品の入学前支給は行っている。その周知はしている。

**古沢** 新入学時に必要な学用品費の入学前支給はホームページにアップされているのか。

**椎名課長** これはホームページにアップされていない。

**古沢** この申込みは2月1日から14日となつていて、認定されれば支給が3月中旬だ。遅いのではないか。

**椎名課長** 他市町村で早いところは10月頃、遅いところで3月末に知らせると聞いている。支給の時期も検討していきたい。

**古沢** 入学前支給を可能にした趣旨からいえば、入学準備に支障のないようにしてあげてほしい。

**椎名課長** これまで10月、11月ごろの就学児健診に説明

している。ホームページへの掲載も検討し、手続きの時期を考えたい。

**古沢** 就学援助認定の目安となる所得基準など、わかりやすくできなか。

**椎名課長** 家族の年齢、構成などで違つてくるので金額

の明示等はむずかしい。

**古沢** もちろん明示はむずかしいが、富山市では3パタンを例示している。親切な表現が欲しい。

**椎名課長** 本市も例示の仕方は見習つていきたい。

※令和5年4月時点の市のホームページでは、3パタンの目安が例示されるようになつた。(表1参照)

古沢 認定基準は、所得が生

活保護基準の1・2倍未満に引き上げられたが、議会に諮る必要のない「取扱い要領」で決められる。過去にはいつの間にか引き下げられた経緯がある。

**椎名課長** 指摘のとおり、「取扱い要領」で定めている。変更する場合は議会に報告する。

### 【就学援助つてなに?】

助を与えなければならない」(19条)としています。

小中学生がお金の心配なく学校に通えるように、学校給食費や就学旅行費、学用品代が無料になる制度です。憲法26条の「教育を受ける権利」「義務教育無償の原則」に基づきます。学校教育法は「経済的理由によつて、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対する市町村は、必要な援

員会に申請します。

古沢

先日もオーガニック

学校給食への有機野菜の導入を検討することが市長の政策にある。検討、進捗状況はどうか。

古沢 有機野菜を少量だが使用している。供給量が少なく、価格や下処理の時間などの課題もある。少しづつ増やしていく。研究していく。

古沢 給食用の米についてどう考えているか。全国では米も有機米に変更するところが増えている。

椎名課長 令和3年、4年と有機米の給食を実施した。5年度も予定している。5年度の新規事業である「ふるさと米作り事業」での自然栽培米も使用したい。

**有機食材の利用を**



給食の大会が開かれたとの報道があり、千葉県いすみ市の取り組みが紹介されたことだ。本市では、年に何回かの実施だと思う。継続して利用するという点ではどう考えるか。

椎名課長 毎日というのは今のところ難しい。新規事業の「ふるさと米づくり事業」に関わっておられる方々はかなり詳しく述べておられる。

古沢 報道によると立山町は小麦価格の高騰もあり、米粉を使つた給食に切り替えながら検討したい。

**給食費の無償化**

古沢 県内でも朝日町、上市町などが給食無償化に踏み出している。規模の大きな自治体も増えている。検討すべきだ。

椎名課長 学校給食の保護

者負担は食材費のみとしており、人件費、水道光熱費は公費負担としている。令和4年度は物価高騰のため値上げを実施したが、2学期からは交付金を利用し追加負担は求めなかつた。今後の支援は他市町村の動向などを見

椎名課長 学校給食は教育の一環だ。義務教育は無償というのが憲法の考え方だ。引き続きの検討を求めたい。

椎名課長 給食費の無償化はかなりの予算が必要になる。他市町村、県外も含めて情報を集めて検討したい。



水野市長(中央)から回答を受け取る、古沢市委員長

2月17日党滑川市委員会からの来年度予算要望で回答があり、市長は「具現化が可能なら対応したい」と答えました。

椎名課長 本市では週5日間のうち、パンを1回、ご飯を4回としている。令和3年度は月1回程度、4年度は年に3回の米粉パンを提供した。すべて米粉パンにするには課題もあるが、提供回数を増やしていくことも検討したい。

るのことだ。本市での検討はあつたか。

加齢性難聴  
補聴器購入  
補助がスタート

古沢議員がこれまでたびたび求めてきた、加齢による軽・中度の難聴者に対する補聴器の購入助成制度が4月から始まりました。制度が始まつたことは評価できますが、所得の要件（※左記参照）もあり、助成額も上限額が2万円と少なく、まだまだ不十分です。これからも充実を求めていくことが重要です。

※加齢性難聴補聴器購入費補助の要件（実施要項から）

- ・ 45歳以上の方。
- ・ 両耳の聴力レベルが40デシベルを超える方（70デシベル以上は聴覚障がいとして補装具の助成の対象）。
- ・ 住民税減免世帯の方。など

（詳細は滑川市福祉課へ）  
です。事前申請が必要です。

あいの風滑川駅



（県議選結果）

**津本氏、高瀬氏届かず  
日本共産党1議席に**

4月9日に投開票された統一地方選挙・富山県議会議員選挙で、日本共産党は富山第1区（定数11、立候補15）のひづめ弘子県議（現・5期）の6期目を死守。一方で、4年前に勝ち取った射水市区（定数3、立候補5）の津本ふみお議員（現・1期）と、高岡市區（定数7、立候補10）の高瀬あつこ前高岡市議は議席に届かず、日本共産党は1議席になりました。

党の自力が弱まるもとで、後援会員や支持者に協力を求める取り組みに力を入れたものの、対話・支持拡大などの取り組みは全体として後退。最後まで遅れを取り戻せませんでした。

道事業者、地元自治体が3分の1ずつを負担。地元負担分は県と市が折半しました。エレベーターの設置は当時の共産党角川市議が提起し、要望の声が広がったものです。利便性の向上に合わせて、あいの風とやま鉄道の利用者増加も期待されます。

物価高などから暮らし・福祉を守る、岸田政権による大軍拡・大増税をストップさせる、旧統一協会との癒着をはじめとした政治のゆがみの監視役など、訴えた党議員団の実績と役割には、各地で共感が広がりました。一方で、

（表2）（県議選結果）

選挙区	候補者名	得票数		得票率(%)		投票率(%)	当落
		今回	前回比	今回	前回比		
富山第1区	ひづめ弘子	8987	-382	8.74	0.34	39.54	当
射水市区	津本ふみお	5313	-663	14.40	-1.80	49.73	落
高岡市区	高瀬あつこ	2862	-270	4.30	-0.80	48.58	落